

ユーザーマニュアル



CU34E4CW MONITOR

AOC.COM

©2026 AOC. All rights reserved

Version: A01

AOC

安全	1
国家規格	1
電源	2
設置	3
清掃	4
その他	5
設置	6
同梱品	6
スタンドおよびベースの設置	7
視聴角度の調整	8
モニターの接続	9
Windows Hello 対応ウェブカメラ	11
壁掛け	12
Adaptive-Sync 機能	13
KVM 機能	14
調整中	16
ホットキー	16
OSD 設定	17
Game Setting (ゲーム設定)	18
Preset Mode (プリセットモード)	20
Picture (写真)	21
Input (入力)	23
PIP/PBP	24
Settings (設定)	26
オフ/オン	26
Audio (オーディオ)	27
OSD Setup (OSD 設定)	28
Information (情報)	29
LED インジケータ	30
トラブルシューティング	31
仕様	32
一般仕様	32
AOC モニター パネル画素欠陥ポリシー	34
プリセット表示モード	36
コンピュータ視覚症候群 (CVS) を予防するための推奨事項	37
ピン割り当て	38
プラグアンドプレイ	39

安全

国家規格

以下の小項目では、本資料で使用されている国家規格について説明します。

注意事項、警告、および危険表示

本ガイド全体にわたり、テキストのブロックはアイコンを伴い、太字または斜体で印刷されることがあります。これらのブロックは注意事項、警告、および危険表示であり、以下のように使用されます。



注意： 注意は、コンピューターシステムをより良く活用するための重要な情報を示します。





警告： 警告は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を伝えます。





危険： 危険表示は、身体への危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を伝えます。一部の危険表示は、代替形式で表示され、アイコンが付かない場合があります。このような場合、危険表示の具体的な提示形式は規制当局によって義務付けられています。


電源


 モニターは、ラベルに表示されている種類の電源からのみ動作させてください。ご自宅の電源の種類が不明な場合は、販売店または最寄りの電力会社にお問い合わせください。

 本モニターは三つ又接地プラグ（接地用の第三のピン付きプラグ）を装備しています。このプラグは安全機能として、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが三極プラグに対応していない場合は、電気工事士に依頼して適切なコンセントを設置してもらるか、アダプターを使用して安全に接地してください。接地プラグの安全機能を損なわないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、本機の電源プラグを抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防止できます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となることがあります。

 正常な動作を確保するために、本モニターは 100 ~ 240 V AC、最小 5 A の適切に構成された受電口を備えた UL 認定コンピューターとのみ使用してください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる位置にしてください。

設置

! 不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを置かないでください。モニターが落下すると、けがをしたり、本製品に重大な損傷を与える恐れがあります。製造元が推奨する、または本製品に付属している台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。設置時は製造元の指示に従い、推奨される取り付け用アクセサリーを必ず使用してください。製品と台車の組み合わせは慎重に移動してください。

! モニター筐体のスロットに物を絶対に差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に直接置かないでください。

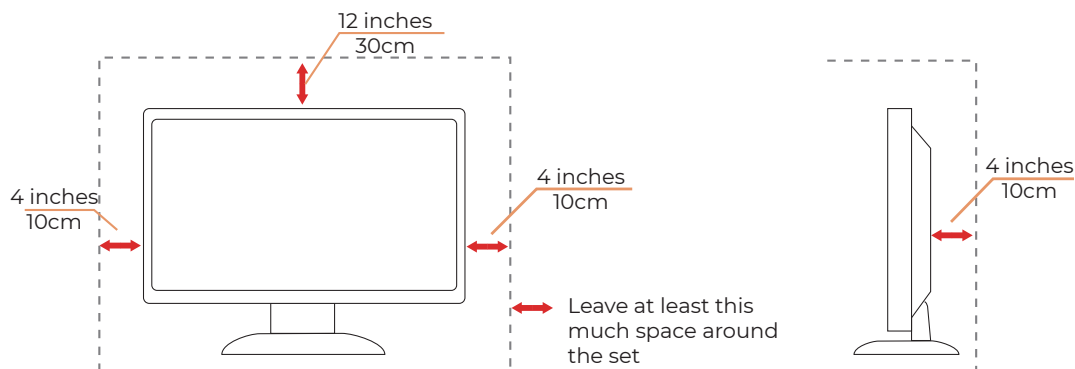
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造元が承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニターの周囲には以下のように十分なスペースを確保してください。そうしないと空気循環が不十分となり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こす恐れがあります。

! パネル剥離などの損傷を防ぐため、モニターがー5度以上下向きに傾かないようにしてください。最大ー5度の下向き傾斜角度を超えた場合、モニターの損傷は保証対象外となります。

モニターを壁掛けまたはスタンドに設置する際の推奨換気スペースは以下の通りです。

スタンド付きで設置



清掃


⚠ 本体は定期的に水で湿らせた柔らかい布で清掃してください。

⚠ 清掃時は柔らかい綿またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態にして、液体が本体内部に入らないようにしてください。



⚠ 清掃前には必ず電源コードを抜いてください。


その他


 製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。

 換気口が机やカーテンで塞がれないようにしてください。

 使用中は、液晶モニターを激しい振動や強い衝撃のある環境で使用しないでください。

 使用中や輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全規格に適合したものでなければなりません。ドイツでは、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上を使用してください。その他の国では、それぞれの規定に適合した適切なタイプを使用してください。

 イヤホンおよびヘッドホンからの過大な音圧は聴力を損なうおそれがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が増加し、音圧レベルが上昇します。

設置

同梱品



Monitor



Quick Start Guide



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable



HDMI Cable



DisplayPort
Cable



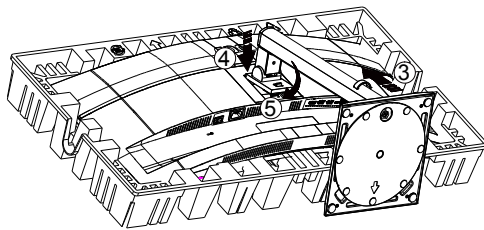
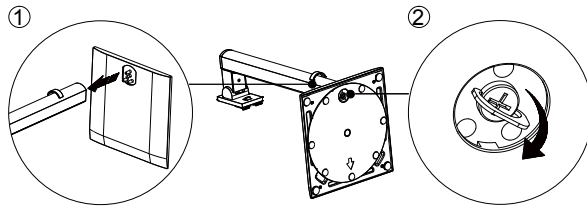
USB C-C
Cable

*****すべての国や地域で全ての信号ケーブルが提供されるわけではありません。確認のため、最寄りの販売店またはAOC支店にお問い合わせください。

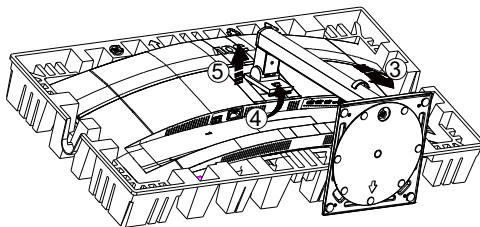
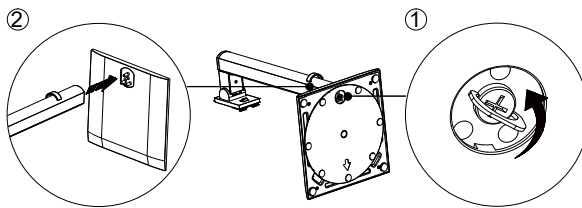
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従って、ベースを設置または取り外してください。

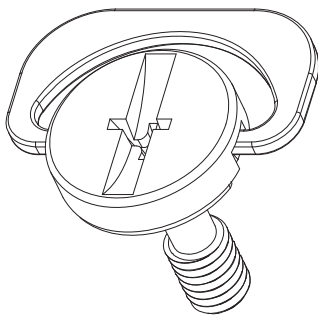
設置：



取り外し：



ベースネジの仕様：M6 × 19 mm（有効ねじ部長さ 5.8 mm）

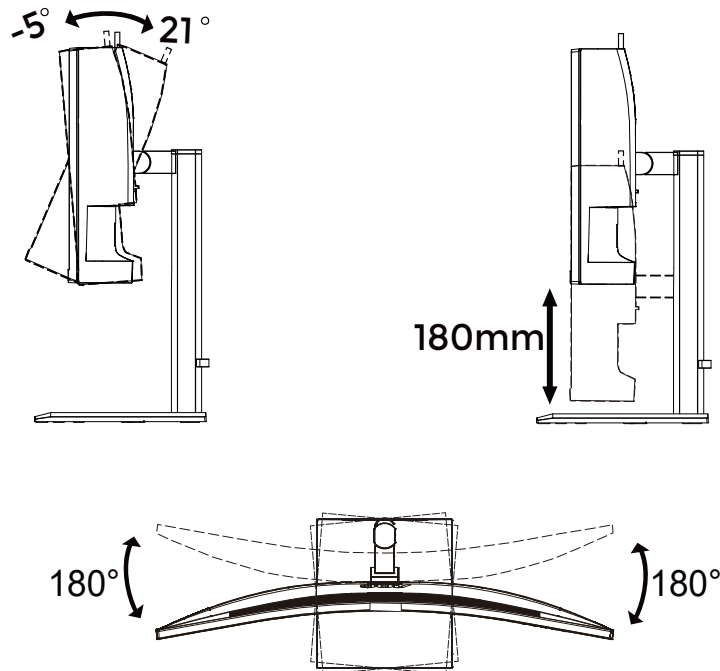


視聴角度の調整

最適な視聴体験を得るために、画面にご自身の顔全体が映るように位置を確認した後、お好みの角度にモニターを調整してください。

モニターの角度を変更する際は、倒れないようにスタンドをしっかりと保持してください。

以下の方法でモニターの調整が可能です：



注意：

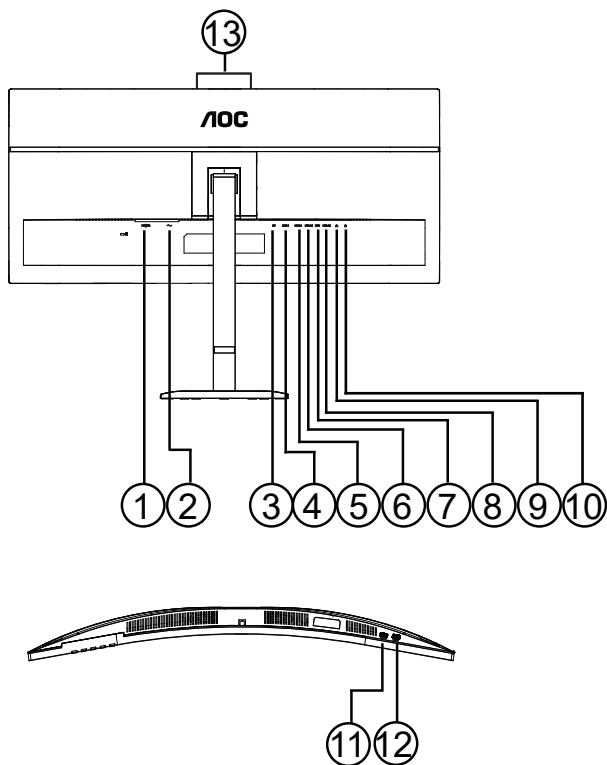
角度を変更する際は、LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると、損傷の原因となる恐れがあります。

警告

- パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾斜角度が -5 度より下に傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さずにベゼル部分のみを持って操作してください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. 電源スイッチ
2. 電源
3. DisplayPort
4. HDMI 1
5. HDMI 2
6. USB C1 (映像、PD 90W)
7. USB3.2 Gen1 × 2
8. USB C2 (アップストリーム、データのみ)
9. RJ45 入力
10. イヤホン
11. USB3.2 Gen1 × 1
12. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム+充電 × 1
13. カメラ

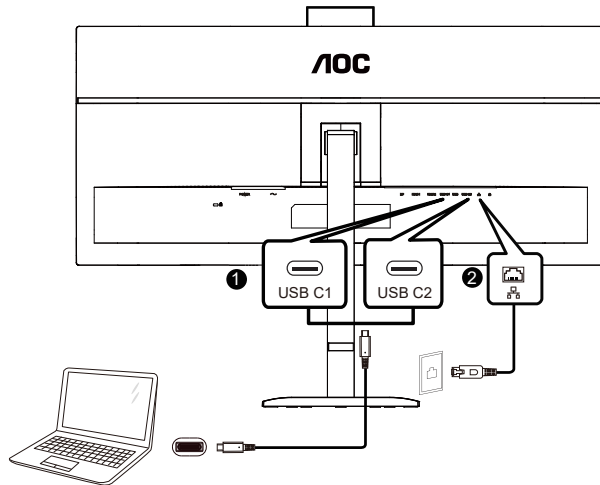
PC に接続

1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面の映像端子に接続してください。
4. コンピューターとディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに映像が表示されれば、設置は完了です。映像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

機器保護のため、接続時は必ず PC と液晶モニターの電源を切ってください。

USB ドッキング



RJ-45 LAN ドライバーのインストール

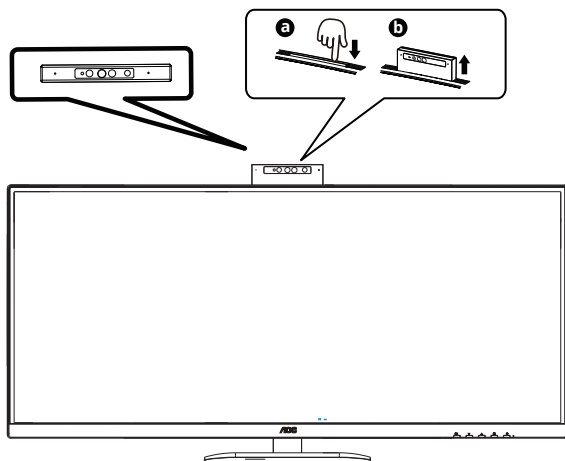
この USB-C ドッキングディスプレイを使用する前に、Realtek LAN ドライバーをインストールしてください。このドライバーは AOC ウェブサイトの「Drivers & Software」セクションからダウンロードできます。

Windows Hello 対応ウェブカメラ

このウェブカメラは Windows Hello 顔認証用の高度なセンサーを搭載しており、パスワード入力と比べて 3 倍高速な 2 秒以内で Windows デバイスに簡単にログインできます。

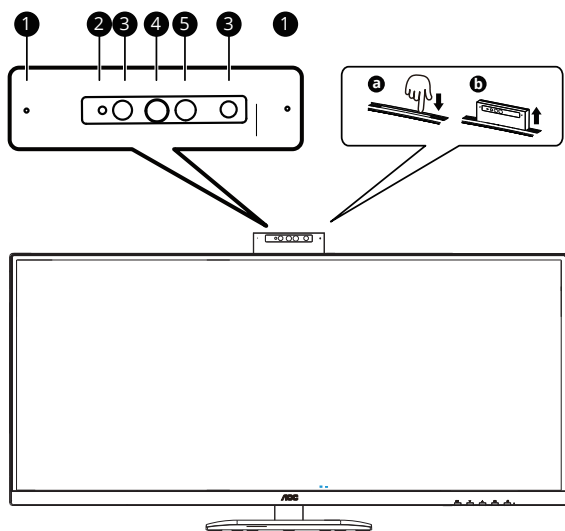
Windows Hello 対応ウェブカメラ付きモニターは、PC からこのモニターの「USB-C」ポートに USB ケーブルを接続するだけで有効になります。Windows 10/11 の Windows Hello 設定が完了していれば、ただちにウェブカメラの Windows Hello 機能が使用可能となります。設定方法については、Windows 公式ウェブサイトをご参照ください：
<https://support.microsoft.com/help/4028017/windows-learn-about-windows-hello-and-set-it-up>。

Windows Hello の顔認証機能を設定するには、Windows 10/11 が必要です。Windows 10/11 未満のエディションまたは Mac OS では、顔認証機能なしでウェブカメラを使用できます。Windows 7 では、このウェブカメラを有効にするためにドライバーのインストールが必要です。



設定の手順に従ってください。

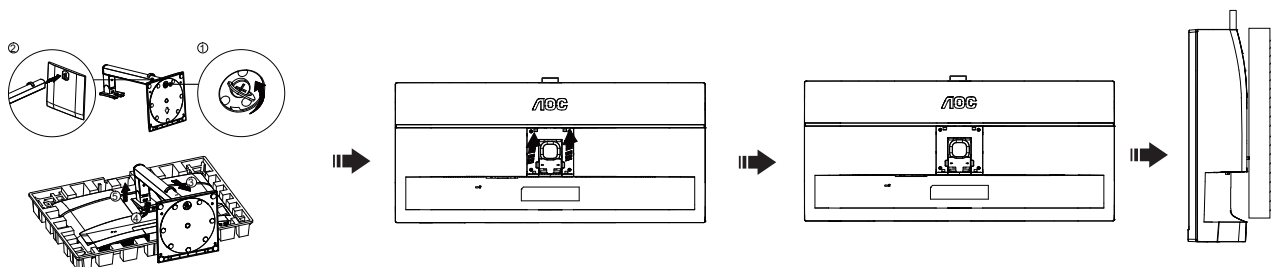
このモニター上部にある内蔵ウェブカメラを押し、前面に向けてください。



1	マイクروفオン
2	ウェブカメラ作動ランプ
3	顔認証用IR作動ランプ
4	5.0メガピクセルウェブカメラ
5	顔認証用IR

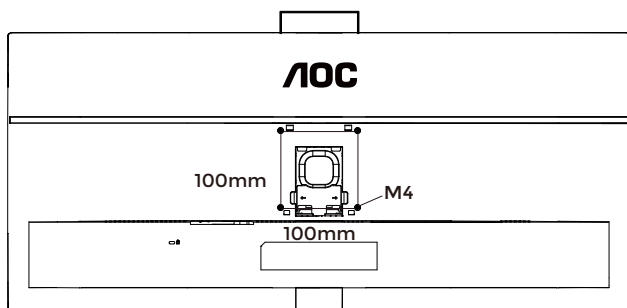
壁掛け

オプションの壁掛けアームを取り付ける準備

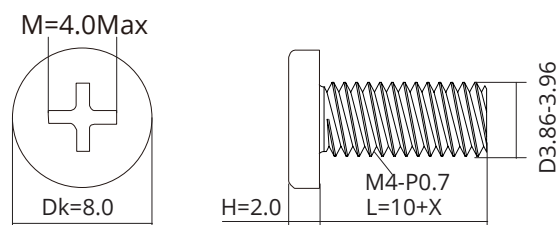



本モニターは別売の壁掛けアームに取り付けることが可能です。作業前に必ず電源を切ってください。以下の手順に従ってください。

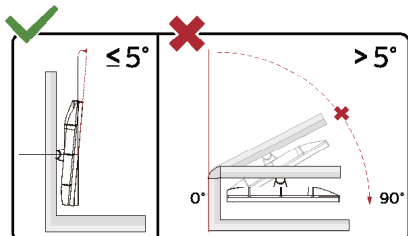
1. スタンドを外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては、製造元の指示に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に挿入し、しっかりと締めてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法については、オプションの壁掛けアームに付属の取扱説明書をご参照ください。



壁掛け金具用ネジ仕様：M4 × (10 + X) mm (X = 壁掛けブラケットの厚さ)



 注意：VESA マウント用ネジ穴はすべてのモデルに対応していない場合があります。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。壁掛け設置については必ず製造元にお問い合わせください。



* ディスプレイデザインは図示と異なる場合があります。

警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾斜角度が -5 度より下に傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さずにベゼル部分のみを持って操作してください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort/HDMI/USB C で動作します。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りです。詳細は www.AMD.com にてご確認ください。

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

KVM 機能

KVM とは何ですか？

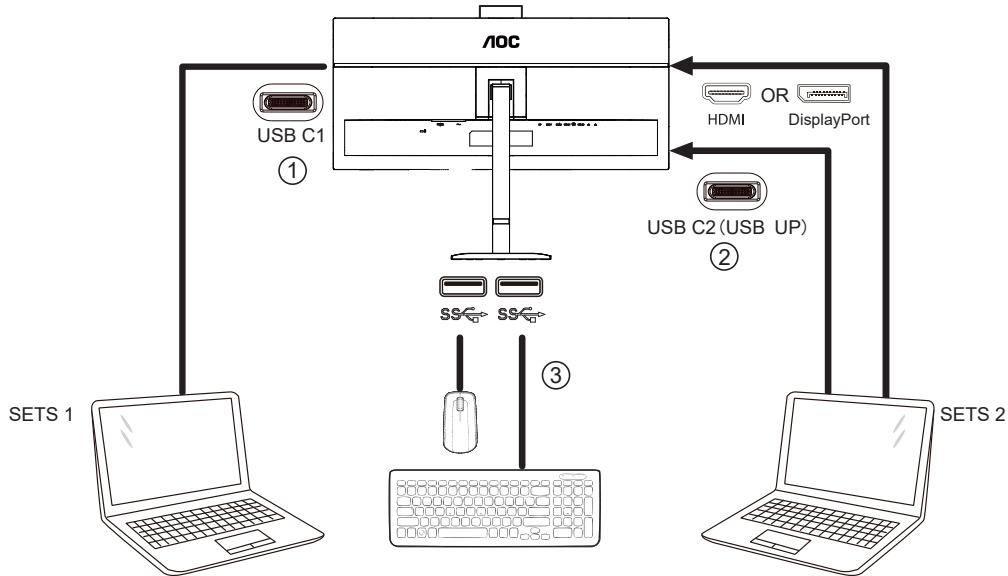
KVM 機能を使用すると、2 台の PC、2 台のノートブック、または 1 台の PC と 1 台のノートブックを 1 台の AOC モニターに表示し、1 組のキーボードとマウスで両方のデバイスを制御できます。OSD メニューの「入力選択」で入力信号ソースを選択して、PC またはノートブックデバイス間の制御を切り替えてください。

KVM の使用方法

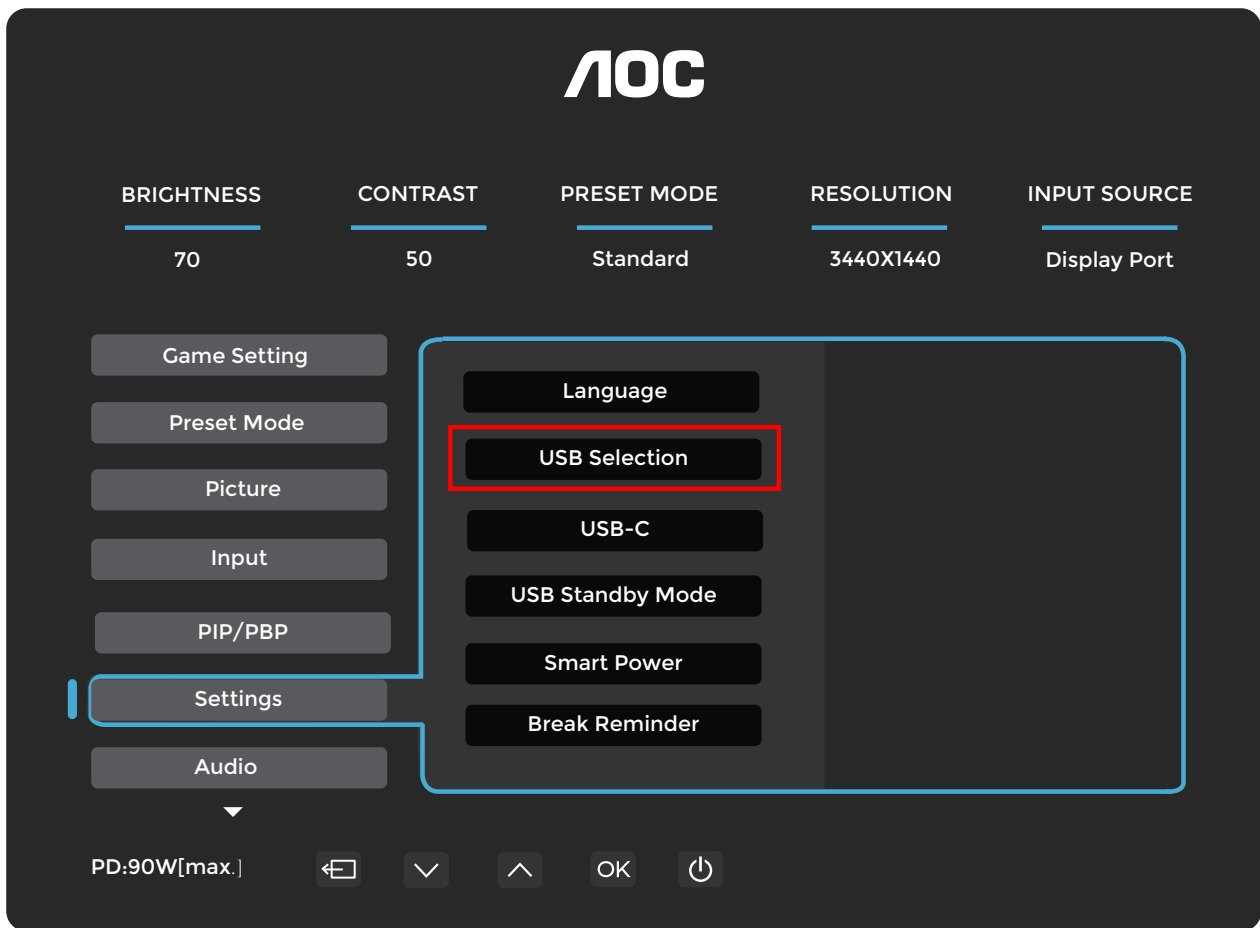
ステップ 1: USB-C を使用して、1 台のデバイス（PC またはノートブック）をモニターに接続してください。

ステップ 2: もう一方のデバイスを HDMI または DisplayPort を使用してモニターに接続してください。その後、このデバイスをモニターの USB アップストリームポートにも接続してください。

ステップ 3: 周辺機器（キーボードおよびマウス）をモニターの USB ポートに接続してください。



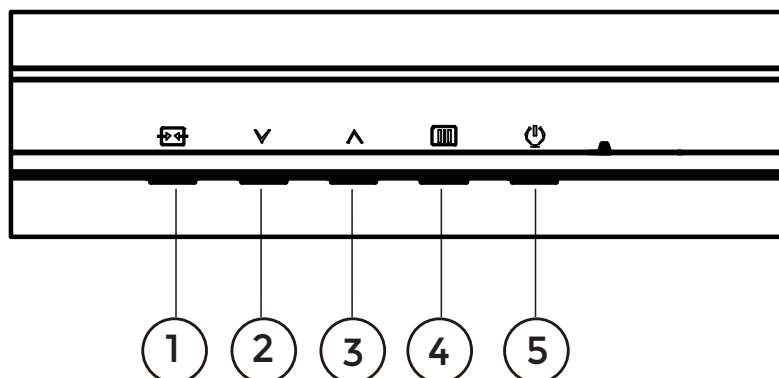
ステップ 4: 「設定」に入り、「OSD 設定」ページで「USB 選択」タブの「Auto (自動)」、「USB C1」、または「USB C2」を選択してください。



USB Selection (USB 選択)	機能説明
Auto (自動)	自動 (Auto) は、入力ソースに応じて USB-C または USB アップを選択します。
USB-C1	USB-C1 ケーブルを介して USB ハブ機能を提供します。
USB-C2	USB-C2 ケーブルを介して USB ハブ機能を提供します。

調整中

ホットキー



1	ソース／終了
2	ユーザーキー（デフォルト：色空間） ∨
3	USB 選択 / ∧
4	メニュー／入力
5	電源

メニュー／入力

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

電源ボタンを押してモニターをオンにしてください。

ユーザーキー（Game Mode (ゲームモード)) ∨

このショートカットキー機能は OSD メニューでカスタマイズできます：色空間、プリセットモード、明るさ、音量、言語、ガンマ、

色温度工場出荷時の設定は色空間です。

OSD が表示されていない場合、「∨」キーを押して色空間機能を開き、次に「∨」または「∧」キーを押して色空間 (Panel Native、sRGB) を選択してください。

USB 選択 / ∧

OSD が表示されていない場合、「∧ USB 選択」∨機能を開くには「∧」キーを押してください。その後、「自動、USB C1、USB C2。

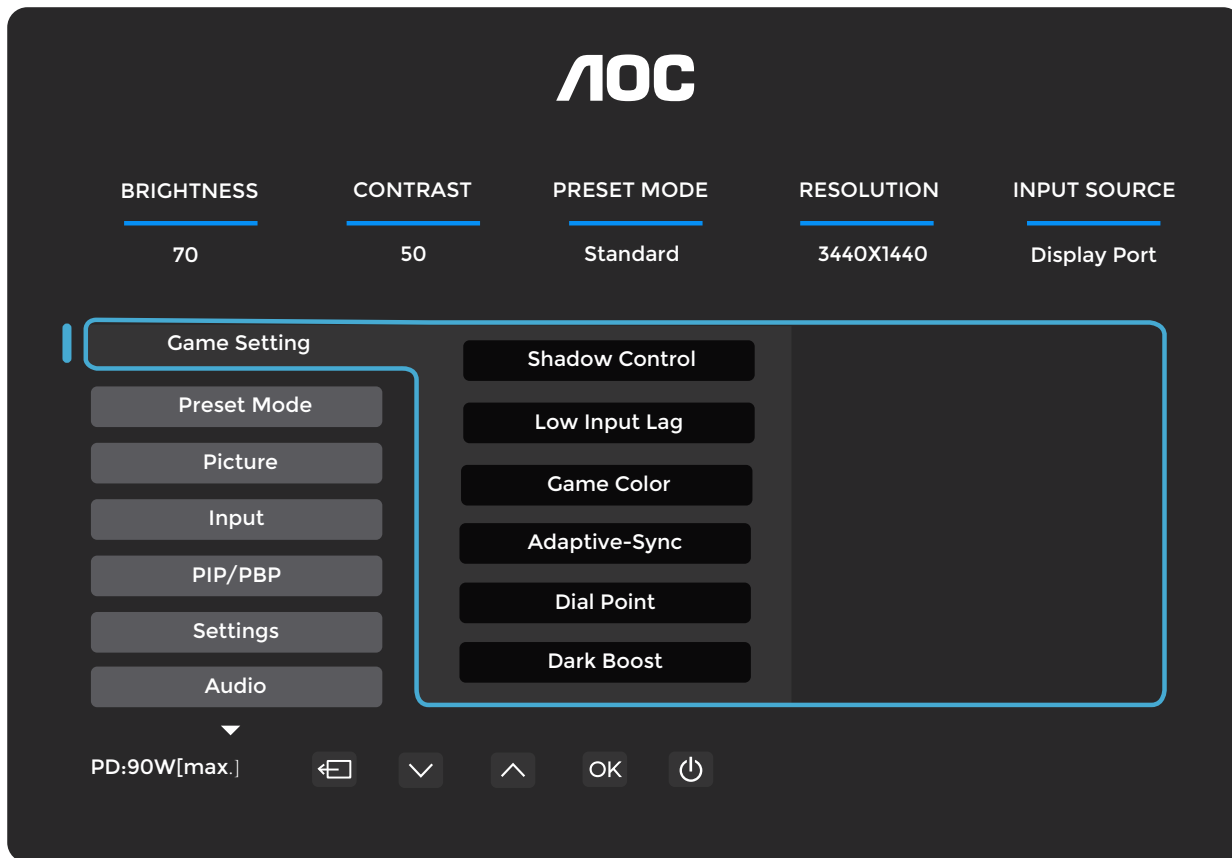
ソース／終了

OSD が閉じている状態でソース／終了ボタンを押すと、ソースホットキー機能が作動します。

OSD メニューが有効な場合、このボタンは終了キーとして機能します (OSD メニューを終了するため)。

OSD 設定

コントロールキーに関する基本的かつ簡易な説明。

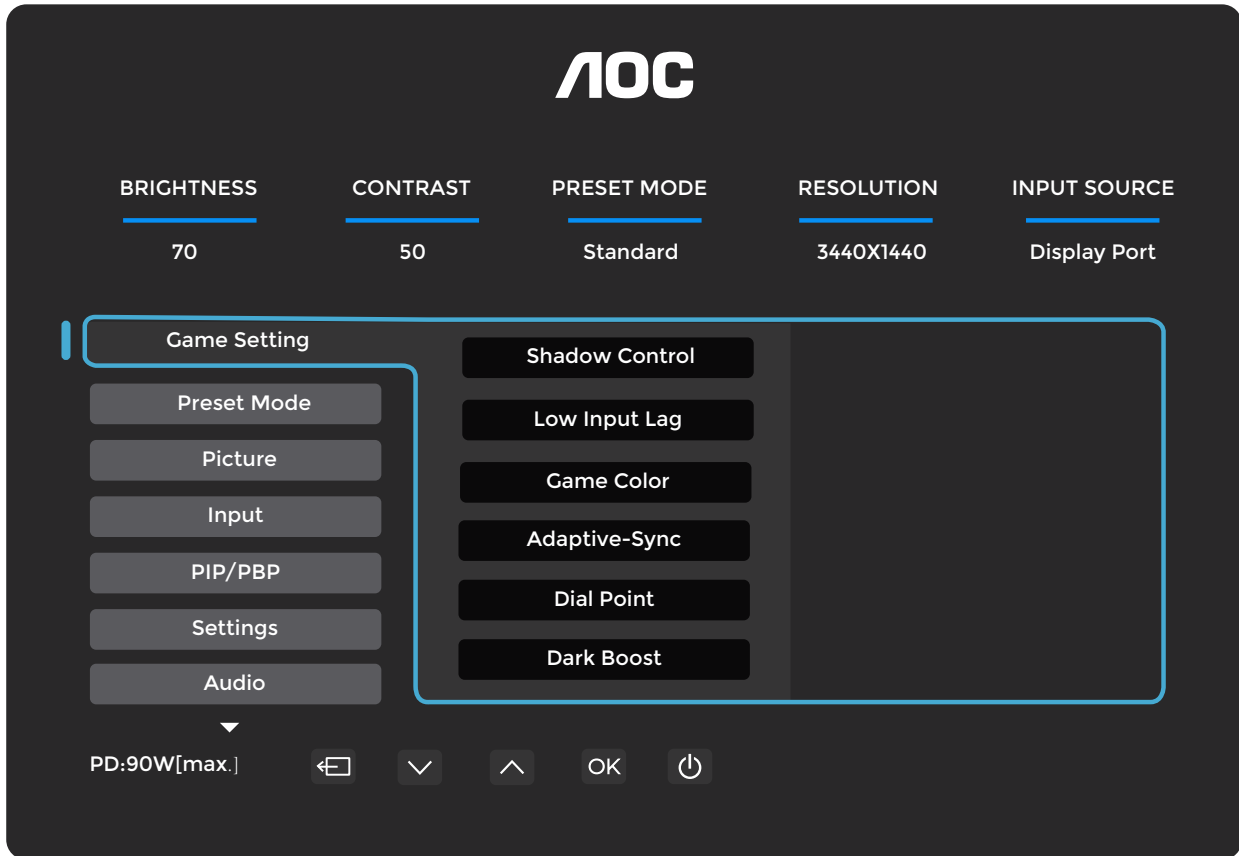


- 1). OSD ウィンドウを表示するには、**MENU ボタン**を押してください。
- 2). 機能間を移動するには、**↓**または**↑**を押してください。目的の機能がハイライトされたら、**MENU ボタン / OK**を押してその機能を有効にしてください。サブメニューの機能間を移動するには、**↓**または**↑**を押してください。目的のサブメニュー機能がハイライトされたら、**MENU ボタン / OK**を押してその機能を有効にしてください。
- 3). Press **↓** or **↑** to change the settings of the selected function. Press **←** / **→** to exit. If you want to adjust any other function, repeat steps 2-3.
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターの電源がオフの状態でも**MENU ボタン**を押し続けながら**電源ボタン**を押してモニターの電源を入れてください。OSD のロックを解除するには、モニターの電源がオフの状態でも**MENU ボタン**を押し続けながら**電源ボタン**を押してモニターの電源を入れてください。

注：

入力信号の解像度がネイティブ解像度または Adaptive-Sync の場合は、「画像比」項目は無効になります。

Game Setting (ゲーム設定)



Shadow Control (シャドウコントロール)	0-20	シャドウコントロールの初期値は0です。ユーザーは0から20の範囲で調整し、コントラストを高めて鮮明な映像を実現できます。映像が暗すぎて詳細がはっきり見えない場合は、0から20の範囲で調整して、鮮明な映像にしてください。
低入力遅延	オフ / オン	フレームバッファをオフにして入力遅延を低減します。
Game Color (ゲームカラー)	0 ~ 20	ゲームカラーは、彩度を0 ~ 20のレベルで調整し、より良い映像を実現します。
Adaptive-Sync	オフ / オン	Adaptive-Sync を無効または有効にします Adaptive-Sync。 Adaptive-Sync 実行時の注意：Adaptive-Sync 機能を有効にすると、一部の Game (ゲーム) 環境で Flashing (閃光) が発生することがあります。
Dial Point (ダイヤルポイント)	オフ / オン / ダイナミック	「ダイヤルポイント」機能は、画面中央に照準インジケータを表示し、FPS ゲームにおいて正確かつ精密な照準を支援します。
Dark Boost (ダークブースト)	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部または明るい領域の画面ディテールを強調し、明るい領域の明るさを調整して、過飽和とならないようにしてください。
MBR	0 ~ 20	MBR (モーションブラー低減) は 0 ~ 20 のレベルで調整可能で、動きのブレを軽減します。 注： 1. MBR 機能は Adaptive-Sync がオフで、リフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整可能です。 2. 調整値が大きくなるほど、画面の明るさは低下します。
MBR Sync	オフ / オン	MBR 同期 (モーションブラー除去) を無効または有効にしてください。

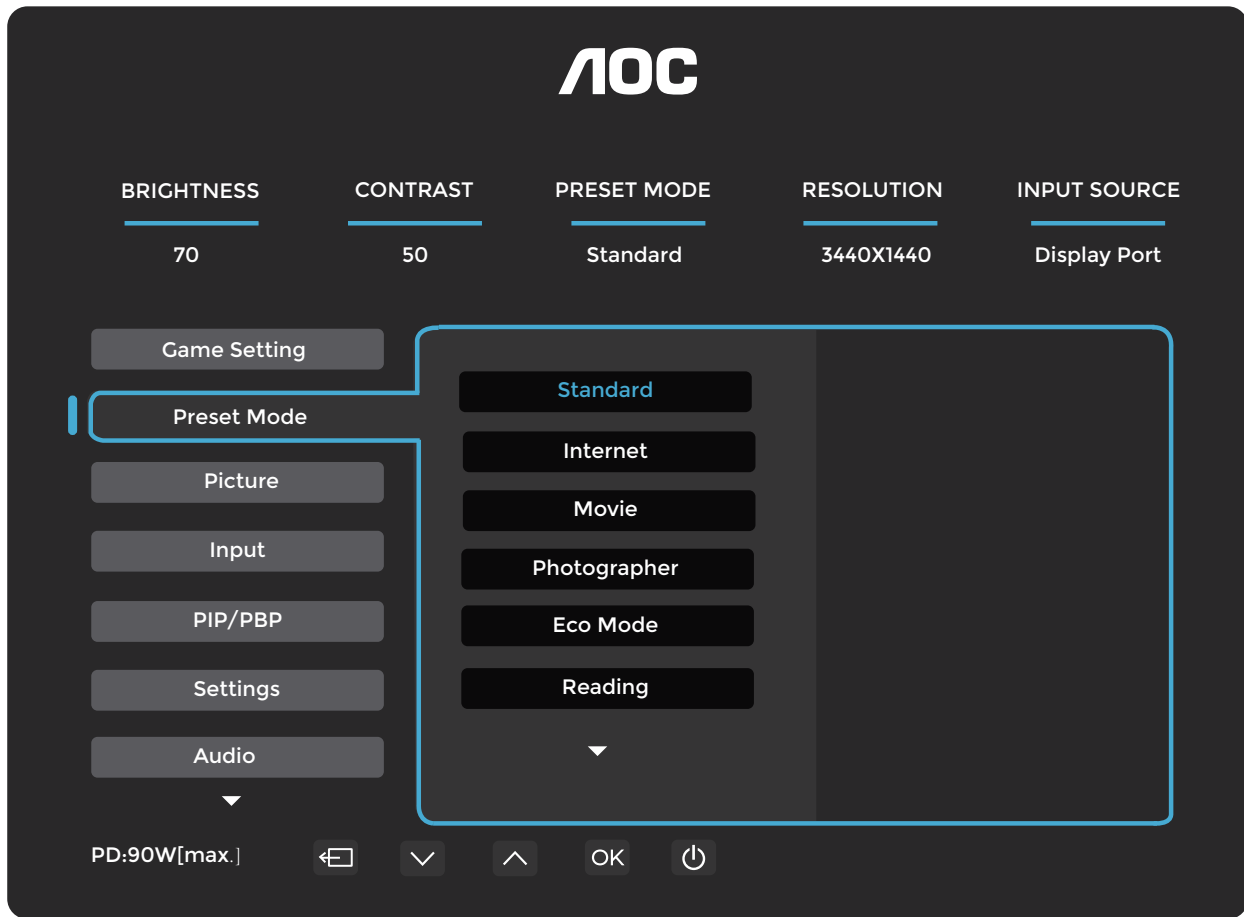
Overdrive (オーバードライブ)	オフ / 弱 / 中 / 強 / ブースト	<p>モニターの応答時間を調整します。</p> <p>注： オーバードライブを「強」に設定すると、映像がぼやけることがあります。視聴環境に応じて、オーバードライブを調整するか、無効にしてください。</p> <p>ブーストは、Adaptive-Syncが無効で、かつリフレッシュレートが75Hz以上の場合にのみ使用できます。</p> <p>ブーストを有効にすると、画面の明るさが低下します。</p>
----------------------	-----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

プリセットモードの制限事項：

読書、HDR エフェクト - 写真、HDR エフェクト - 映画、HDR エフェクト - ゲーム、ユニフォミティ、FPS、RTS、およびレースゲームモードを使用している場合、ダークブースト、シャドウコントロール、およびゲームカラーは無効になります。

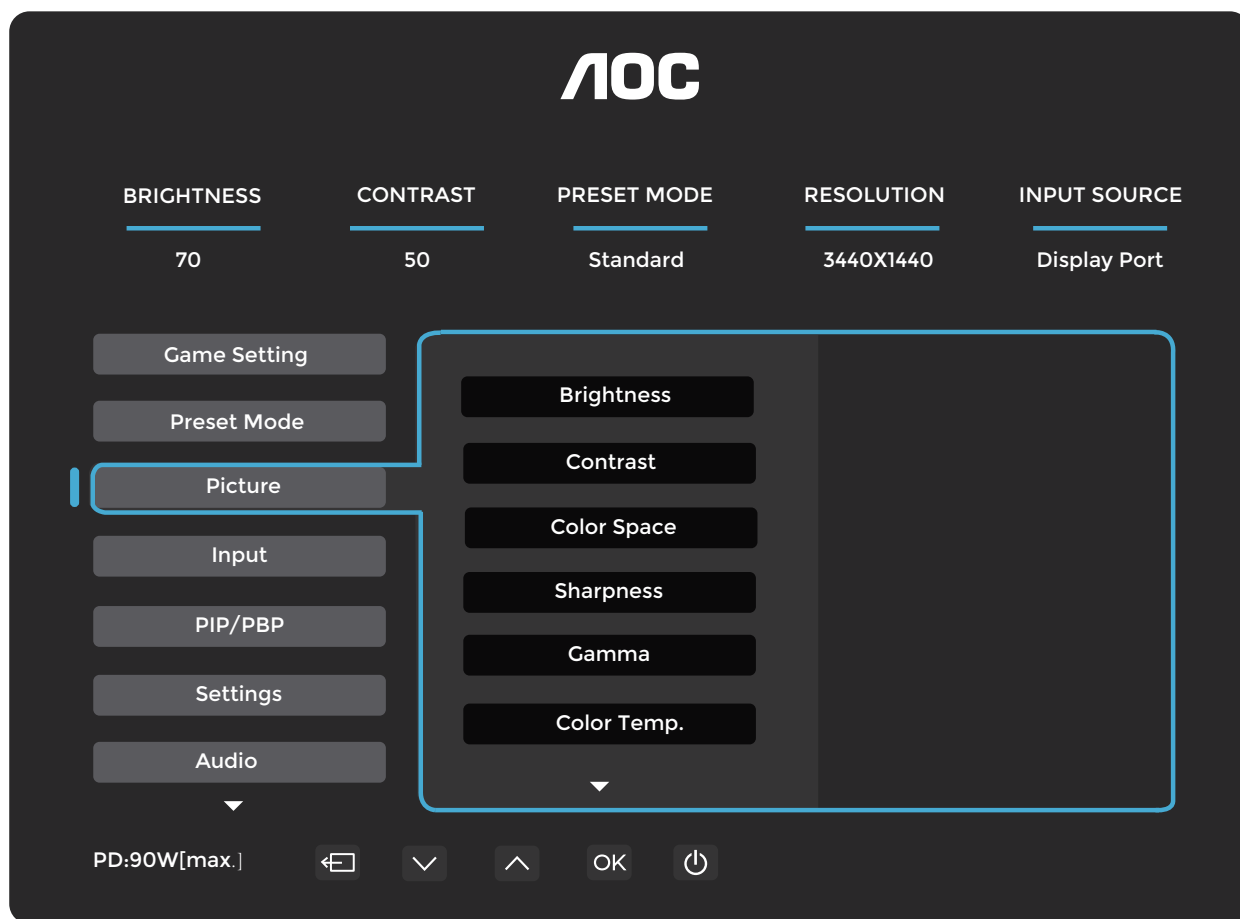
HDR を有効にしている場合、ダークブースト、シャドウコントロール、およびゲームカラーは調整できません。

Preset Mode (プリセットモード)



Standard (スタンダード)		Web および Mobile (モバイル) 向けの Game (ゲーム) に適した可読性を高めてください。
Internet (インターネット)		インターネットモード。
Movie (映画)		ムービーモード。
Photographer (撮影者)		撮影者モード。
Eco Mode (モード設定)		Eco Mode (モード設定)
Reading (読書)		リーディングモード。
HDR Effect - Picture (HDR 効果 - 画像)		使用目的に応じて HDR エフェクトを設定してください。
HDR Effect - Movie (HDR 効果 - ムービー)		
HDR Effect - Game (HDR 効果 - ゲーム)		
Sports (スポーツ)		スポーツモード。
Uniformity		均一性モード
FPS		FPS (ファーストパーソンシューティング) ゲームのプレイ用。暗いシーンの黒レベルを向上させます。
RTS		RTS (Real Time Strategy) ゲームをプレイする際に使用してください。画質が向上します。
Racing (レース)		レーシングゲームのプレイ用。最速の応答速度と高い色彩飽和度を提供します。
Reset Color (カラーのリセット)	No (いいえ) / Yes (はい)	カラー設定をデフォルトにリセットしてください。

Picture (写真)

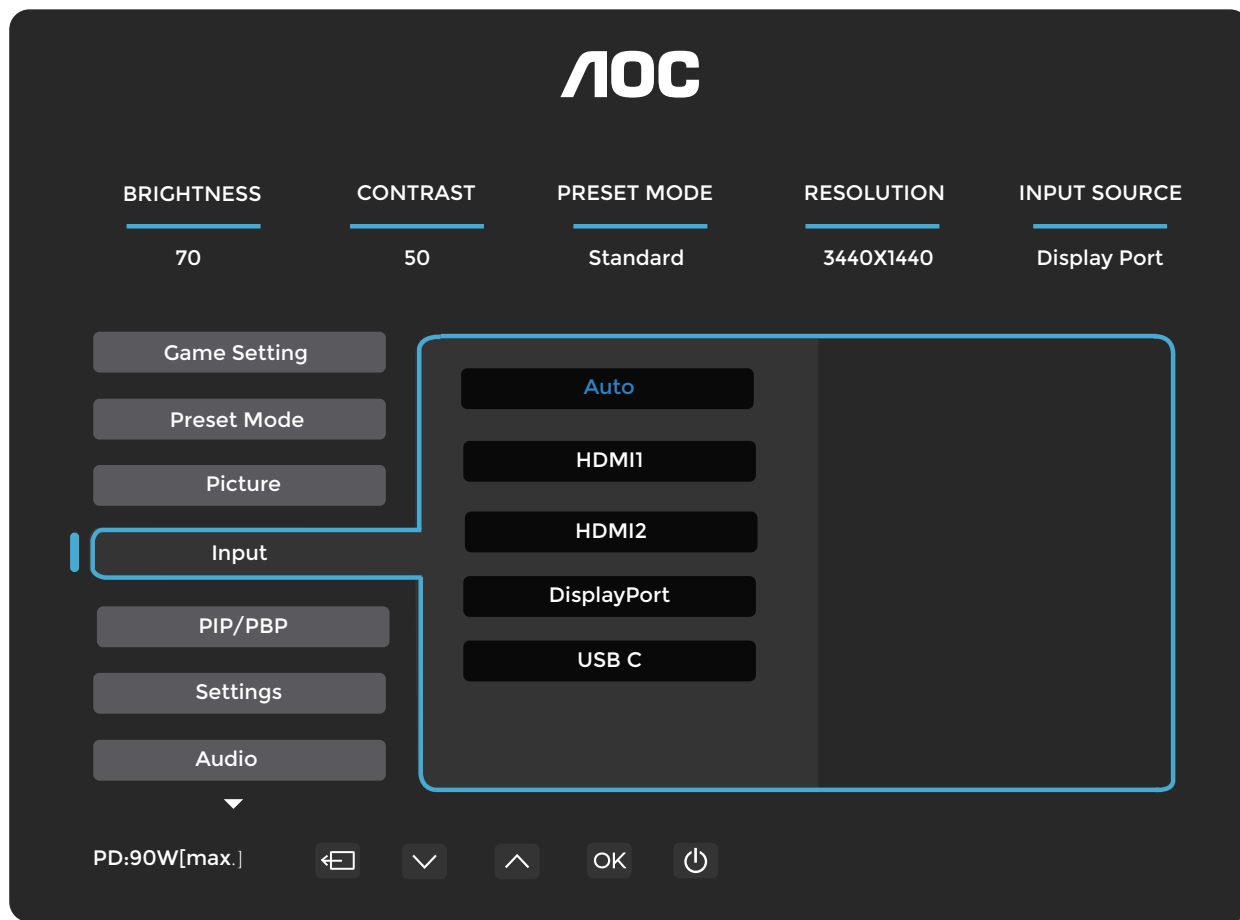


明るさ	0-100	バックライト調整
コントラスト	0-100	デジタルレジスタからのコントラスト
Color Space (色空間)	Panel Native	標準色空間パネル
	sRGB	sRGB 色空間。
Sharpness (鮮明度)	0-100	シャープネス調整。
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマを調整してください。
Color Temp. (色温度)	ネイティブ /5000K/ 6500K/7500K/ 8200K/9300K/ 11500K/ ユーザー定義	EEPROM から色温度を再呼び出します。
Red (赤)	0-100	デジタルレジスターからの赤ゲイン
Green (緑)	0-100	デジタルレジスターからの緑ゲイン
Blue (青)	0-100	デジタルレジスターからの青ゲイン
DCR	オフ / オン	動的コントラスト比を無効にしてください。
Clear Vision	オフ / 弱 / 中 / Strong (強)	Clear Vision を Adjust (調整) してください
Image Ratio (画像比)	フル画面 / アスペクト比 / 1:1	表示用の画像比を選択してください。

注：

- 1) 「プリセットモード」で「読書」、「HDR Effect - 写真」、「HDR Effect - 映画」、「HDR Effect - ゲーム」、「Uniformity」、「FPS」、「RTS」、「レース」が有効になっている場合、「コントラスト」、「色空間」、「ガンマ」は調整できません。
- 2) 「HDR」が DisplayHDR に設定されている場合、「明るさ」、「コントラスト」、「色空間」、「ガンマ」、「色温度」、「Clear Vision」、「DCR」は調整できません。
- 3) 「HDR」が HDR Picture / Movie / Game に設定されている場合、「色空間」、「ガンマ」、「色温度」、「DCR」は調整できません。

Input (入力)



Auto (自動)	入力信号ソースを Auto (自動) で選択します。
HDMI1	Select (選択) HDMI1 Input (入力) 信号ソース。
HDMI2	入力信号ソースを HDMI2 に設定してください。
DisplayPort	DisplayPort 入力信号ソースを選択してください。
USB C	USB-C 入力信号ソースを選択してください。

PIP/PBP



PIP/PBP Mode (PIP/PBP モード)	オフ / PIP / PBP	PIP または PBP の無効化または有効化
Main Source (メインソース)		メイン画面の入力ソースを選択してください。
Sub Source (サブソース)		サブ画面の入力ソースを選択してください。
Audio (オーディオ)	Main Source (メインソース)	オーディオセットアップを無効または有効にしてください。
	Sub Source (サブソース)	
Size (サイズ)	小 / 中 / 大	画面サイズを選択してください。
Position (位置)	右上	画面の位置を設定してください。
	右下	
	左上	
	左下	
Swap (交換)	オン: 切り替え	画面の入力ソースを切り替えてください。
	オフ: 何も行いません	

注: 1) 「輝度」の「HDR」がオフ以外の状態に設定されている場合、「PIP/PBP」内のすべての項目は調整できません。

2) PBP/PIP が有効な場合、メイン画面／サブ画面の入力ソースの互換性は以下の表のとおりです。

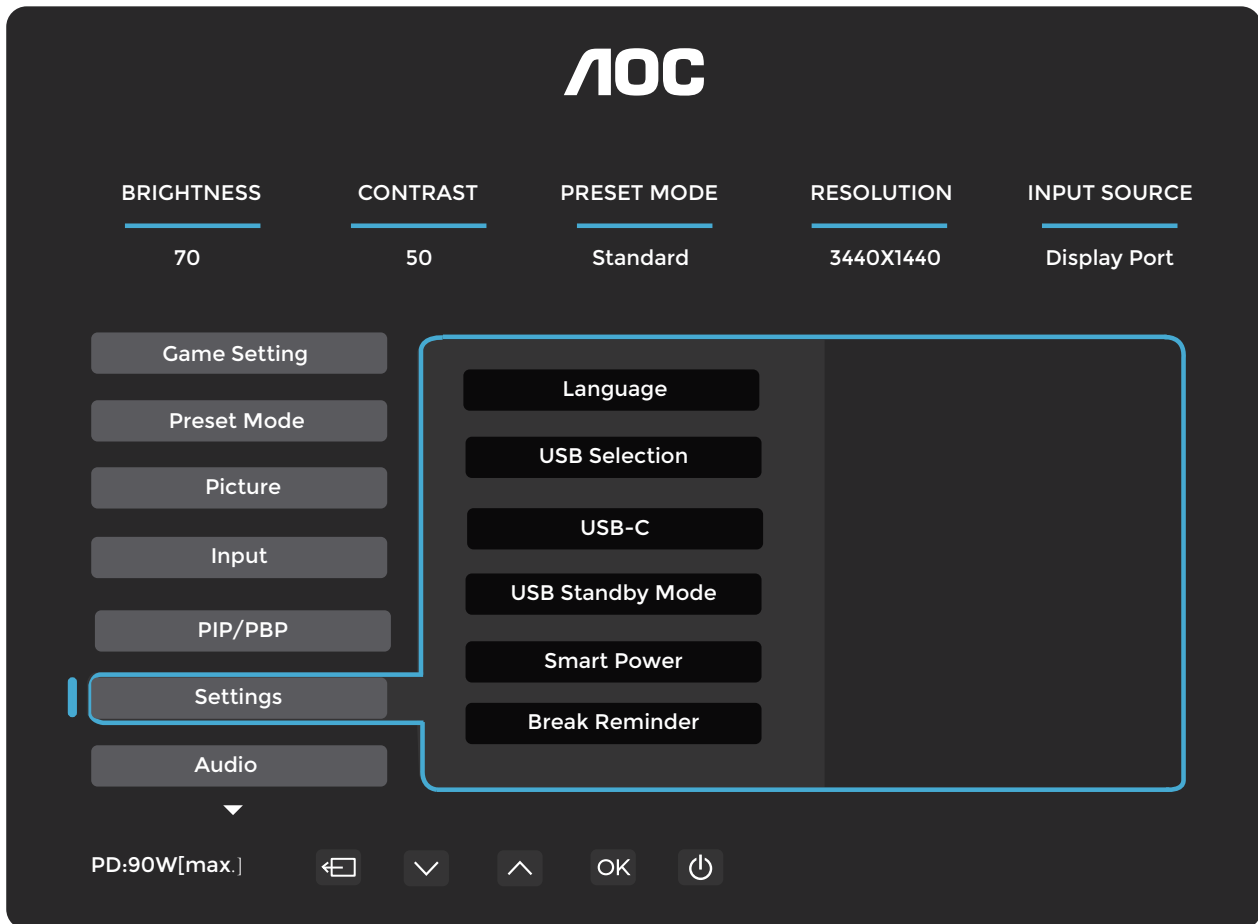
PBP	メインソース			
	HDMI1	HDMI2	USB C	DisplayPort

サブソース	HDMI1	V	V	V	V
	HDMI2	V	V	V	V
	USB C	V	V	V	V
	DisplayPort	V	V	V	V

PIP		メインソース			
		HDMI1	HDMI2	USB C	DisplayPort
サブソース	HDMI1	V	V	V	V
	HDMI2	V	V	V	V
	USB C	V	V	V	V
	DisplayPort	V	V	V	V

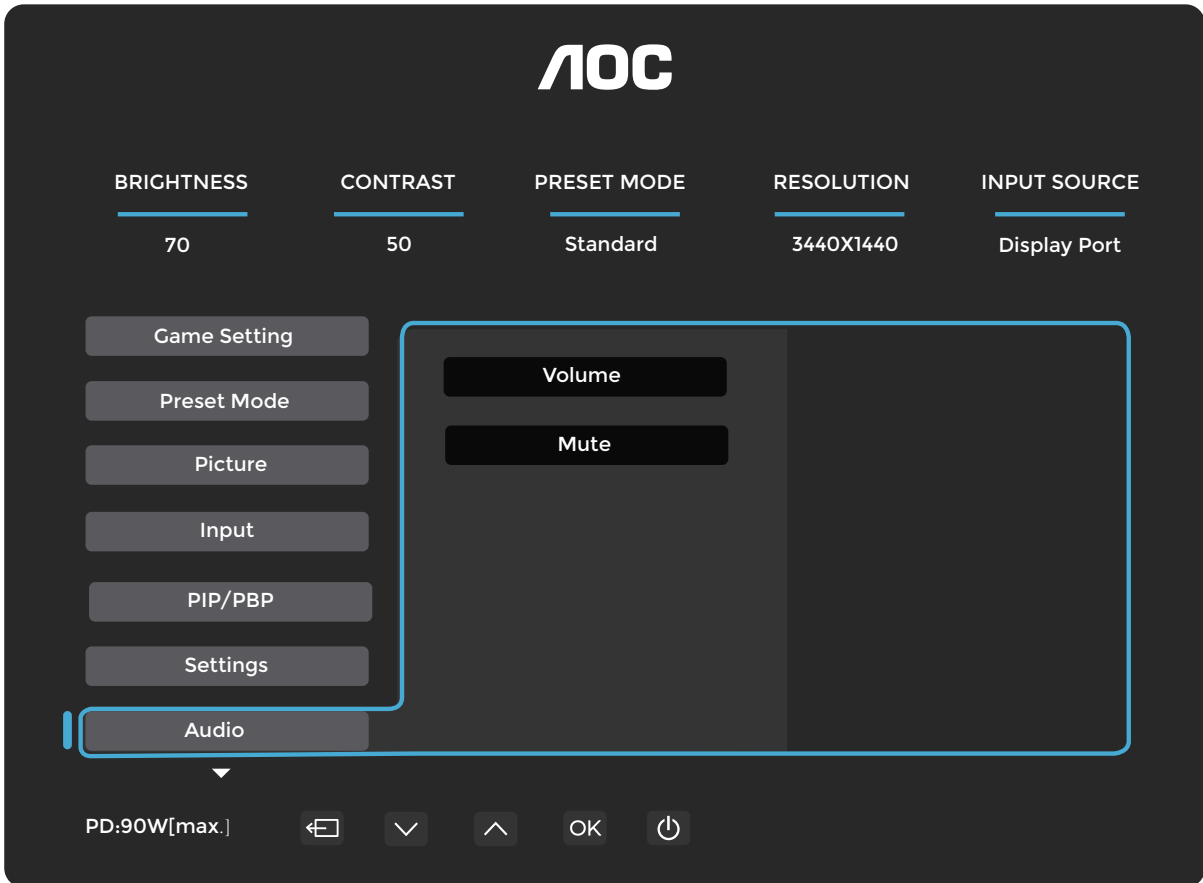
*: PIP が有効な場合、HDMI および DisplayPort が同時にメイン画面ソースおよびサブ画面ソースとして入力されているとき、もう一方の DisplayPort ポートは最大で WQHD 60Hz 8bit (RGB または YCbCr 444 形式または 420 形式) をサポートします。

Settings (設定)



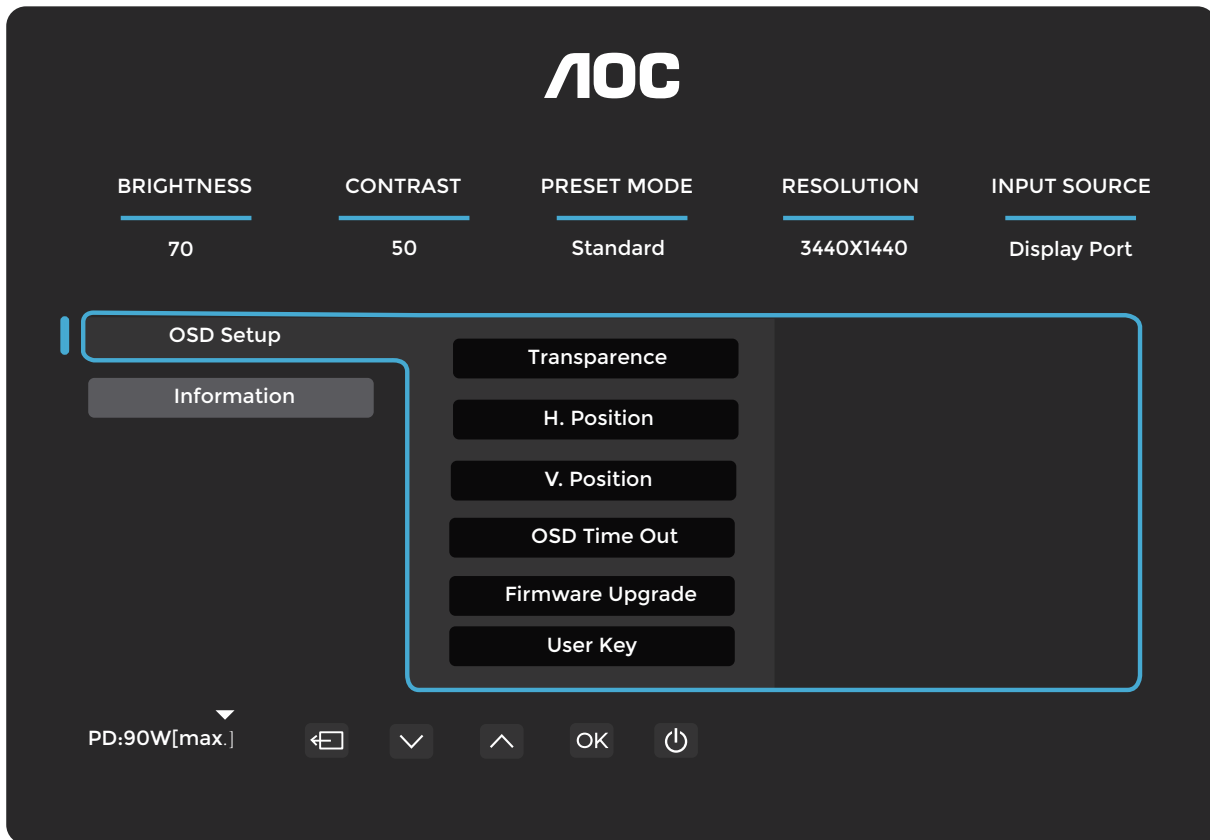
Language (言語)		OSD 言語を選択してください。
USB Selection (USB 選択)	Auto (自動) / USB C1 / USB C2	USB up (USB アップ) データのパスを選択してください。
USB-C	High Data Speed (高速データ) / High Resolution (高解像度)	USB-C デバイスを接続する場合は、USB 設定を「高解像度」または「高速データ」に調整してください。
USB Standby Mode (USB スタンバイ・モード)	オフ / オン	
Smart Power (スマート電源)	オフ / オン	
Break Reminder (休憩リマインダー)	オフ / オン	ユーザーが 1 時間以上連続して作業した場合の休憩リマインダー
オフタイマー (hr)	0-24	DC オフ時間を選択してください。
DDC/CI	No (いいえ) / Yes (はい)	DDC/CI サポートの ON/OFF を切り替えます。
Resolution Notice (解像度のお知らせ)	オフ / オン	最適プリセット解像度のプロンプト。
Reset (リセット)	No (いいえ) / Yes (はい)	メニューを初期設定にリセットします。
	ENERGY STAR® または No	ENERGY STAR® は選択可能なモデルでご利用いただけます。

Audio (オーディオ)



Volume (音量)	0-100	音量を調整してください。
Mute (ミュート)	オフ / オン	Volume (音量) をミュートしてください。

OSD Setup (OSD 設定)



Transparence (OSD 透明度)	0-100	OSD の透明度を調整してください。
H. Position (水平位置)	0-100	OSD の水平位置を調整してください。
V. Position (垂直位置)	0-100	OSD の垂直位置を調整してください。
OSD Time Out (OSD タイムアウト)	5-120	OSD タイムアウトを調整してください。
Firmware Upgrade (FW アップグレード)	No (いいえ) / Yes (はい)	USB 経由で FW をアップグレードしてください。
User Key (ユーザーキー)	Color Space (色空間) / Preset Mode (プリセットモード) / 明るさ / Volume (音量) / Language (言語) / Gamma (ガンマ) / Color Temp. (色温度)	User (ユーザー設定) "V"キーのショートカットメニュー。

Information (情報)

AOC

BRIGHTNESS 70 CONTRAST 50 PRESET MODE Standard RESOLUTION 3440X1440 INPUT SOURCE Display Port

OSD Setup

Information

Input	HDMI2	SN	00000000
Resolution	3440x1440@60Hz	FW Version	V1.00
Brightness	70	Firmware Date	20250430
Gamma	2.2	Sync	Adaptive-Sync
HDR	SDR		
HBR2/HBR3	HBR		

PD:90W[max.] ◀ ▼ ▲ OK ⏻

LED インジケータ

状態	LED Color (LED カラー)
フルパワーモード	ホワイト
アクティブオフモード	オレンジ

トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しません	電源ボタンが ON になっていること、電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されません	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続および電源供給を確認してください。 映像ケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブル接続時) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブル接続時) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 ※ HDMI/DisplayPort 入力はすべてのモデルで利用できるわけではありません。 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動して初期画面（ログイン画面）を表示させてください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 画面に「入力をサポートされていません」と表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターが正常に処理可能な最大解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 モニターが正常に処理可能な最大解像度および周波数を調整してください。 AOC モニタードライバーがインストールされていることを確認してください。
画像がぼやけ、ゴーストや影が発生する問題	<p>コントラストおよび輝度を調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルや切替器を使用していないことを確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクタに直接接続することを推奨します。 電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけてください。</p>
画像が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが表示される	<p>使用している解像度において、モニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードに固まっています	<p>コンピューターの電源スイッチが ON になっていることを確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK の LED を確認してコンピューターが正常に動作していることを確認してください。LED は CAPS LOCK キーを押した後に点灯または消灯するはずです。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが損傷していないことを確認してください。</p>
主要な色（赤、緑、または青）のいずれかが欠けている	<p>モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。</p>
画面の画像が中央に表示されていない、または適切なサイズでない	H-Position および V-Position を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画像に色の異常がある（白が白く見えない）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直の乱れがある	CLOCK および FOCUS の調整には、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	CD マニュアルまたは www.aoc.com のサポートページに記載されている「規制およびサービス情報」をご参照ください（お使いの国でご購入いただいたモデルを検索し、サポートページから「規制およびサービス情報」をご確認いただけます）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	CU34E4CW	
	駆動方式	TFT カラーLCD	
	表示可能画面サイズ	86.4 cm 対角線	
	ピクセルピッチ	0.23175 mm (水平) × 0.23175 mm (垂直)	
	表示色数	10.7 億色	
Others (その他)	水平走査範囲	30k ~ 190kHz	
	水平走査サイズ (最大)	797.22mm	
	垂直走査範囲	48 ~ 120Hz	
	垂直走査サイズ (最大)	333.72mm	
	最適プリセット解像度	3440x1440@60Hz	
	最大解像度	3440x1440@100Hz (HDMI) 3440x1440@120Hz (DisplayPort/USB C)	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V~ 50/60Hz 2.5A	
	消費電力	標準 (デフォルトの輝度およびコントラスト)	38W
		最大 (輝度 = 100、コントラスト = 100)	≤ 186W
		スタンバイモード	≤ 0.5W
	放熱	通常運転	129.69 BTU/hr (標準)
		スリープ (スタンバイモード)	<1.71 BTU/hr
オフモード		<1.02 BTU/hr	
オフモード (AC スイッチ)		0 BTU/hr	
USB C	USB-C	両面接続プラグ	
	ウルトラハイスピード	データおよび映像伝送	
	DisplayPort	内蔵 DisplayPort Alt Mode	
	電源	USB PD Version 3.0	
	最大電源供給能力	最大 90W[3] (5V/3A、7V/3A、9V/3A、10V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/4.5A)	
物理的特性	コネクタタイプ	HDMI × 2、DisplayPort、RJ45、イヤホン出力 USB C1：映像、PD 90W、 USB C2：アップストリーム、 USB-A × 4 (高速充電用側面)	
	RJ45	Ethernet LAN (10M/100M/1000M)	
	信号ケーブルの種類	着脱可能	
	内蔵スピーカー	5W × 2	
環境	温度	動作時	0° C ~ 40° C
		非動作時	-25° C ~ 55° C
	湿度	動作時	10% ~ 85% (non-Condensing)
		非動作時	5% ~ 93% (non-Condensing)
高度	動作時	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)	
	非動作時	0 m ~ 12,192 m (0 ft ~ 40,000 ft)	



注：

[1] 本製品がサポートする最大表示色数は 10 億 7,000 万色であり、以下の設定条件が必要です（一部のグラフィックスカードの出力制限により、差異が生じる場合があります）。

（「V」：サポート、「\」：非サポート）：

信号バージョン カラーフォーマット 状態 カラービット	HDMI2.0		DisplayPort1.4		USBC@USB3.2		USBC@USB2.0	
	YCbCr420	YCbCr444	YCbCr420	YCbCr444	YCbCr420	YCbCr444	YCbCr420	YCbCr444
	YCbCr422	RGB	YCbCr422	RGB	YCbCr422	RGB	YCbCr422	RGB
WQHD 120Hz 10 ビット	\	\	V	V	\	\	V	V
WQHD 120Hz 8 ビット	\	\	V	V	V	\	V	V
WQHD 100Hz 10 ビット	\	\	V	V	V	\	V	V
WQHD 100Hz 8 ビット	V	V	V	V	V	\	V	V
低解像度 10 bpc	V	V	V	V	V	V	V	V
低解像度 8 bpc	V	V	V	V	V	V	V	V

[2]：DisplayPort1.4 / HDMI2.0 信号入力において、WQHD 120Hz 解像度で 10 億 7000 万色以上の表示を実現するには、DSC 対応のグラフィックスカードを使用する必要があります。DSC 対応については、グラフィックスカードの製造元にご確認ください。

[3]：USB C ポートの最大出力電力は 90W です。詳細は以下の表をご参照ください。

スマート電源オフ	PD=65W 20V/3.25A	フル画面
スマート電源オン	PD=65W 20V/3.25A	USB > 10W
スマート電源オン	PD=90W 20V/4.5A	USB ≤ 10W

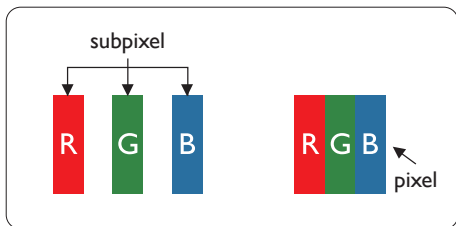
マルチファンクション USB-C インターフェース。最大出力電力は 90W です。出力電力は使用状況、環境、または接続するノートパソコンの機種によって異なる場合があります。具体的な数値は実際の状況によります。

AOC モニター パネル画素欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品を提供することを常に目指しています。当社は業界でも最先端の製造プロセスを採用し、厳格な品質管理を実施しています。しかしながら、モニターに使用されるパネルにおいて、画素またはサブ画素の欠陥がまれに発生することがあります。

いかなるメーカーも、すべてのパネルが画素欠陥ゼロであることを保証することはできませんが、AOC は許容範囲を超える欠陥数を持つモニターについて、保証期間中に修理または交換いたします。本通知では、画素欠陥の種類および各タイプごとの許容欠陥レベルを定義しています。保証に基づく修理または交換を受けるためには、モニターパネル上の画素欠陥数がこれらの許容レベルを超えていなければなりません。たとえば、モニターのサブ画素のうち、欠陥のあるものは 0.0004% を超えてはなりません。

さらに、AOC は、他のものよりも目立ちやすい特定のタイプまたは画素欠陥の組み合わせについて、より厳しい品質基準を設定しています。この方針は世界中で適用されます。



画素およびサブ画素

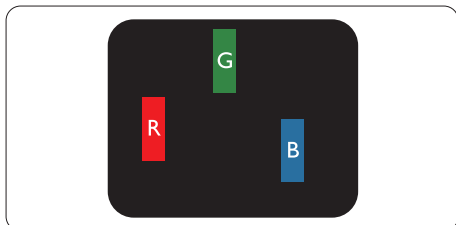
画素（ピクセル）または画像要素は、赤（Red）、緑（Green）、青（Blue）の三つの原色のサブ画素で構成されています。多数の画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が点灯している場合、これら三つの色のサブ画素は白色の単一画素として表示されます。すべてが消灯している場合、これら三つの色のサブ画素は黒色の単一画素として表示されます。その他の点灯・消灯の組み合わせにより、他の色の単一画素として表示されます。

画素欠陥の種類

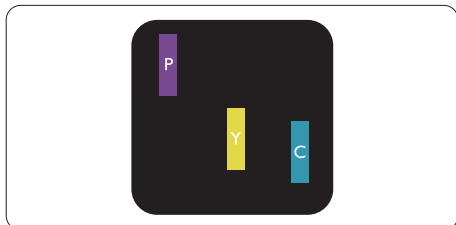
画素およびサブ画素の欠陥は、画面上にさまざまな形で現れます。画素欠陥には二つのカテゴリがあり、各カテゴリには複数のサブ画素欠陥のタイプがあります。

明点欠陥

明点欠陥は、常に点灯（On）している画素またはサブ画素として現れます。すなわち、モニターが暗いパターン（Pattern）を表示している際に目立つサブ画素が明点です。明点欠陥には以下のタイプがあります。

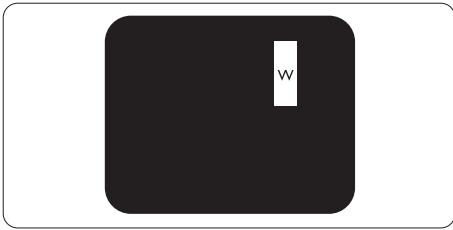


赤、緑、または青のサブピクセルが1つ点灯しています。



隣接する 2 つのサブピクセルが点灯しています：

- 赤+青=紫
- 赤+緑=黄
- 緑+青=シアン（ライトブルー）



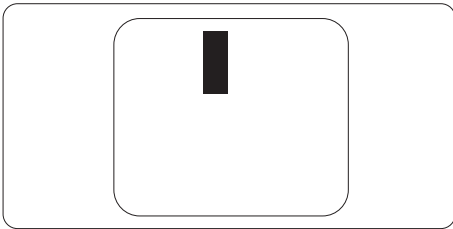
隣接する3つのサブピクセルが点灯しています（白ピクセル1個）。

注

赤または青の明るいドットは隣接するドットよりも50%以上明るくしなければならず、緑の明るいドットは隣接するドットよりも30%明るくしなければなりません。

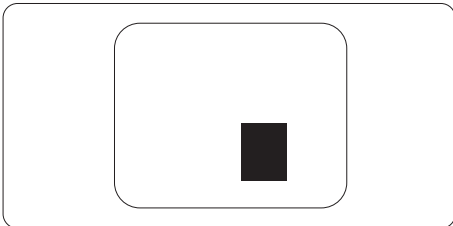
黒ドット欠陥

黒ドット欠陥は、常に暗いか「オフ」の状態にあるピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、モニターが明るいパターンを表示している際に画面で目立つサブピクセルが黒ドットです。以下に黒ドット欠陥の種類を示します。



ピクセル欠陥の近接性

同一タイプのピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに近接している場合、より目立ちやすくなるため、AOCではピクセル欠陥の近接性についても許容範囲を定めています。



ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中にピクセル欠陥を理由として修理または交換を受けるには、AOC製パネルモニターのモニターパネルに、ウェブマニュアルに記載された許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセル欠陥が存在する必要があります。

明点欠陥	許容レベル
点灯サブピクセル1個	2
隣接する点灯サブピクセル2個	1
隣接する点灯サブピクセル3個（白ピクセル1個）	0
明点欠陥2個間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
明点欠陥の全種類合計数	2
暗点欠陥	許容レベル
非点灯サブピクセル1個	5個以下
隣接する非点灯サブピクセル2個	2個以下
隣接する非点灯サブピクセル3個	≤ 1
暗点欠陥2個間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
暗点欠陥の全種類合計数	5個以下
ドット欠陥総数	許容レベル
すべてのタイプにわたる明点および暗点の合計欠陥数	5個以下

注

※：隣接する1～2個のサブピクセル欠陥は、1ドット欠陥とみなします。

プリセット表示モード

標準モード	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@67Hz	35	67
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
WXGA+	1440x900@60Hz	55.935	59.887
	832x624@75Hz	49.725	74.77
	1680x1050@60Hz	64.674	59.883
フル HD	1920x1080@60Hz	67.5	60
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
	1280x720@60Hz	44.772	59.855
	1280x960@60Hz	60	60
	2560x1080@60Hz	67.173	59.976
QHD	2560x1440@120Hz	176.4	120
WQHD	3440x1440@60Hz	88.861	60
	3440x1440@100Hz	149	100
	3440x1440@30Hz	44.43	30
	3440x1440@120Hz (DisplayPort/USB C)	176.4	120

注：VESA 規格によると、さまざまなオペレーティングシステムやグラフィックスカードのリフレッシュレート（フィールド周波数）を計算する際に、特定の誤差（+/-1Hz）が生じる場合があります。互換性を向上させるために、この製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品を参照してください。

コンピュータ視覚症候群（CVS）を予防するための推奨事項

（適用モデルにのみ該当）

AOC モニターは、長時間のコンピュータ使用によって引き起こされる眼精疲労を防止するために、TÜV Rheinland® EyeComfort 3.0 を採用して設計されています。この高度な 4 つ星評価基準により、ハードウェアおよび設計上の特長が組み合わされ、視覚的疲労を軽減します。これらの機能は、モニター出荷時にデフォルトで有効になっています。

目にやさしい機能：

- **ノングレアスクリーン：** マット仕上げのノングレアコーティングにより、窓や天井照明などの周囲の光源による反射を最小限に抑え、視覚的な気晴らしを低減し、画面の明瞭性を向上させます。
- **フリッカー低減技術：** 直流（DC）バックライト制御を採用し、画面の明るさを一定に保つことで、画面のちらつきを解消します。画面のちらつきは、目の疲れの一般的な原因です。
- **ローブルーモード：** このモニターは、有害なブルーライトの露出量を 50%未満から 35%未満まで低減し、色再現性を損なうことなく目を保護します。ブルーライト低減機能は、TÜV Rheinland のハードウェアによるブルーライト低減認証に準拠するため、工場出荷時のデフォルト設定となっています。
- **リーディングモード：** リーディングモードは、長文のドキュメント、記事、または電子書籍を閲覧する際に最適な紙のような読書体験を提供します。コントラスト、明るさ、および色温度を調整することで、長時間の読書時に伴う目の疲れを軽減し、より自然で快適な読書体験を実現します。

目の疲れを軽減し、作業効率を高めるため、ワークステーションの設置時には以下のベストプラクティスに従ってください。

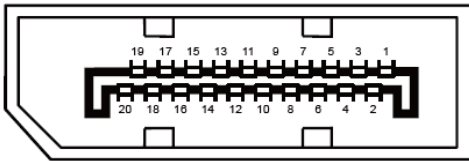
- **人間工学に基づく最適化：** 床に足の裏全体がしっかりとつくように机と椅子を配置し、目と画面との距離を約腕一本分（約 60 cm）とし、キーボードおよびマウス上に手を自然に置けるようにしてください。目の高さはモニターの上端より 5 ～ 7 cm（2 ～ 3 インチ）下になるようにします。両眼用または累進レンズ眼鏡を使用している場合は、首の傾きを最小限に抑えるようモニターの高さを調整してください。
- **適切な視距離を保ってください：** 目と画面の間を **50 ～ 70 cm（20 ～ 28 インチ）** に保ってください。長時間画面を見続けると目の疲れが生じ、視力に影響を及ぼす可能性があります。眼精疲労を軽減するため、**1 時間ごとに 5 ～ 10 分間は目を休めてください**。また、定期的に遠くのものに焦点を合わせることで、目の筋肉をリラックスさせることができます。
- **表示設定を調整してください：** 作業内容に最も適したモニターモードを選択するか、明るさおよびコントラストを手動で快適なレベルに調整してください。
- **照明環境を整えてください：** 天井照明や窓からの光による画面のグレアや反射がないようにしてください。特に明るい背景を表示する際には、モニター背面の照明を画面の明るさに合わせてください。蛍光灯や鏡面反射の強い表面は避けてください。
- **健康的な作業習慣を身に付けましょう：** 目を頻繁に瞬きさせ、目の乾燥や不快感を防ぐための適切なアイケアを実践してください。視覚的快適性を一日中維持するには、長時間の休憩を少なく取るよりも、短時間の休憩を頻繁に取る方が効果的です。
- **目の運動と首のストレッチを行いましょ：** 定期的に遠くの物体に焦点を合わせて目の疲れを軽減してください。目を閉じて、ゆっくりと円を描くように眼球を動かしましょう。緊張をほぐすには、頭をゆっくりと前後および左右に傾けて首を伸ばしてください。

ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2 +	9.	TMDS データ 0 -	17.	DDC/CEC 接地
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック+	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2 -	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1 +	12.	TMDS クロッキー		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1 -	14.	予約済み (デバイス上は未接続)		
7.	TMDS データ 0 +	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン N 番。	信号名	ピン N 番。	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	DP_PWR を戻してください
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信できます。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネルを介して EDID 情報を要求できます。

HDMI[®]

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE